

総務省承認番号 No. 22998

平成14年09月25日 まで



第12回出生動向基本調査

結婚と出産に関する全国調査

[夫婦票]

(平成14年6月1日現在の事実)

厚生労働省

国立社会保障・人口問題研究所

〒100-0011 東京都千代田区幸町2-2-3

日比谷国際ビル6階

電話 (03) 5253-1111 内線4472 / 4476

夜間直通電話 (03) 3595-2992

<http://www.ipss.go.jp>

調査員記入欄

都道府県名	保健所名	地区番号	単位区番号

記入上のお願い

- 1 この調査票は結婚している50歳未満の女性に答えていただくためのものです。
- 2 平成14年6月1日現在の事実についてご記入下さい。
- 3 回答のしかたは、あてはまる番号に○をつけるものと、必要なことがらを書きこむものがあります。
- 4 回答のしかたがわからないときは、調査員におたずねください。
- 5 この調査票は統計目的以外には使用しません。

ご回答いただいた調査票は回収用の封筒に入れ、ノリづけしたうえで調査員にお渡し下さい。
(国立社会保障・人口問題研究所へ届くまで、途中で開封されることはありません)

問1 あなた方ご夫婦の出生年月、結婚生活を始めた年月、結婚を届け出た年月、および初再婚の別について、あてはまる番号に○をつけ、下線の欄に数字を記入してください。

	出生年月	結婚生活を始めた年月	結婚を届け出た年月	初再婚の別
あなた	1. 昭和 _____ 年 ____ 月 2. 西暦 _____	1. 昭和 _____ 年 ____ 月 2. 平成 _____ 年 ____ 月 3. 西暦 _____	1. 結婚生活開始と同時に 2. (まだ)届け出はしていない 3. 下の年月に届け出た { 1. 昭和 _____ 年 ____ 月 2. 平成 _____ 年 ____ 月 3. 西暦 _____	1. 初婚 2. 離婚後再婚 3. 死別後再婚
夫	1. 大正 _____ 年 ____ 月 2. 昭和 _____ 年 ____ 月 3. 西暦 _____			1. 初婚 2. 離婚後再婚 3. 死別後再婚

問2 あなた方ご夫婦が最後に卒業した(あるいは在学中の)学校は下のどれですか。あてはまる番号に○をつけ、卒業・在学の別、および卒業年月を下線の欄に記入してください。

あなたが卒業した(または在学中の)学校	卒業・在学の別、および卒業年月
1. 中学校 2. 男女共学の高校 3. 男女別学の高校 4. 専修学校(高卒後) 5. 短大・高専 6. 女子大学 7. 共学の大学 8. 大学院 9. その他 ()	1. すでに卒業 → 卒業年月 1. 昭和 _____ 年 ____ 月 2. 平成 _____ 年 ____ 月 3. 西暦 _____ 2. 現在、在学中(休学等を含む)

夫が卒業した(または在学中の)学校	卒業・在学の別、および卒業年月
1. 中学校 2. 男女共学の高校 3. 男女別学の高校 4. 専修学校(高卒後) 5. 短大・高専 6. 大学 7. 大学院 8. その他 ()	1. すでに卒業 → 卒業年月 1. 昭和 _____ 年 ____ 月 2. 平成 _____ 年 ____ 月 3. 西暦 _____ 2. 現在、在学中(休学等を含む)

問3 あなた方ご夫婦の兄弟姉妹の数を()内に記入してください(亡くなられた方は含めません)。いらっしゃらない場合には、それぞれの()内に0を記入してください。

	兄 () 人	姉 () 人	弟 () 人	妹 () 人
あなた	いない場合は0を記入	いない場合は0を記入	いない場合は0を記入	いない場合は0を記入
夫	いない場合は0を記入	いない場合は0を記入	いない場合は0を記入	いない場合は0を記入

問4 あなた方ご夫婦のいろいろな時期における仕事についておたずねします。下の各時期における従業員上の地位、職種、勤め先の従業員数について、あてはまる番号に一つずつ○をつけてください。

おたずねの対象者 ↓	おたずねの対象時期 ↓	従業員上の地位	職 種	従業員数 (本社・支社を含む)
		1 正規の職員 2 パート・アルバイト 3 派遣・嘱託 4 自営業主・家族従業者・内職 5 無職・家事 6 学生	1 主として農林漁業 2 農林漁業以外の自営業 3 専門職 4 管理職 5 事務職 6 販売・サービス職 7 工場などの現場労働	1 1人 2 30人 3 100人 4 500人 5 1000人以上 6 官公庁
あなた	a 学校を卒業した直後	1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6
	b 現在の結婚を決めたとき	1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6
	c 現 在	1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6
	出産経験のある方のみ記入			
	d 第1子の妊娠がわかったとき	1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6
	e 第1子が1歳になったとき	1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6
夫	f あなたとの結婚を決めたとき	1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6
	g 現 在	1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6

問5 あなた方ご夫婦の現在の労働日数、労働時間についておたずねします。あなたと夫のそれぞれについて、数字を下線の欄に記入してください。お仕事をお持ちでない方については、記入しないで結構です。

	あなたの仕事について	夫の仕事について
1週間の平均的な労働日数	_____日	_____日
勤務する日の1日の平均的な労働時間	_____時間_____分	_____時間_____分

問6 あなた方ご夫婦の収入についておたずねします。昨年一年間のおよその年収（ボーナスや副収入などを含む）について、あてはまる番号に○をつけてください。

あ な た	夫
1. 0～100万円未満	1. 0～100万円未満
2. 100～300万円未満	2. 100～300万円未満
3. 300～400万円未満	3. 300～400万円未満
4. 400～600万円未満	4. 400～600万円未満
5. 600～800万円未満	5. 600～800万円未満
6. 800～1,000万円未満	6. 800～1,000万円未満
7. 1,000万円以上	7. 1,000万円以上

問7 あなた方ご夫婦の世帯人数および現在のお住まいについておたずねします。(1)あなたを含めた世帯の人数、(2)住宅の種類について、あてはまる番号に○をつけ、住宅が持ち家の場合は(3)所有者、(4)ローン返済の有無についてお答えください。

(1)世帯人数	(2)住 宅 の 種 類	(3)所 有 者	(4)住 宅 ロ ー ン の 有 無
あなたを含めて _____人	1. 持ち家（一戸建て） 2. 持ち家（マンション・集合住宅） 3. 民間借家・アパート 4. 給与住宅（社宅・公務員住宅など） 5. 公営借家（公団・公社・県営・市営住宅など） 6. その他（ ）	1. ご夫婦の所有 2. 親などご夫婦以外の所有	住宅ローン返済 （有 ・ 無）

問8 あなたのご両親の出生年月について、あてはまる番号に○をつけ、下線の欄に数字を記入してください。

あなたのお父様	あなたのお母様
1. 明治 2. 大正 3. 昭和 _____年____月 4. 西暦	1. 明治 2. 大正 3. 昭和 _____年____月 4. 西暦

問9 あなた方ご夫婦が結婚を決めたときと現在のご両親との同別居についておたずねします。下の各時期における同別居について、あてはまる番号一つずつ○をつけてください。

おたずねの 対象者 →	おたずねの 対象時期 →	あなたのお父様					あなたのお母様					夫のお父様					夫のお母様				
		1 同居	2 同じ敷地内で別居	3 同じ市区町村内で別居	4 それ以外の地域で別居	5 死亡	1 同居	2 同じ敷地内で別居	3 同じ市区町村内で別居	4 それ以外の地域で別居	5 死亡	1 同居	2 同じ敷地内で別居	3 同じ市区町村内で別居	4 それ以外の地域で別居	5 死亡	1 同居	2 同じ敷地内で別居	3 同じ市区町村内で別居	4 それ以外の地域で別居	5 死亡
あなた	a 現在の結婚を決めたとき	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
夫	b 現在の結婚を決めたとき	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ご夫婦	c 現 在	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問10 あなた方ご夫婦が、初めてお知り合いになったのはいつですか。また、婚約あるいは結婚の合意をなしたのはいつですか。

初めて知り合った年月	婚約または結婚の合意の年月
1. 昭和 2. 平成 _____年____月 3. 西暦	1. 昭和 2. 平成 _____年____月 3. 西暦

問11 あなた方ご夫婦はどのようなきっかけでお知り合いになりましたか。あてはまる番号一つを選んで○をつけてください。

知り合いのきっかけ	
1. 学校で 2. 職場や仕事の関係で 3. 幼なじみ・隣人関係 4. 学校以外のサークル活動やクラブ活動・習いごとで 5. 友人や兄弟姉妹を通じて	6. 見合いで（親せき・上役などの紹介も含む） 7. 結婚相談所で 8. 街なかや旅先で 9. アルバイトで 10. その他（ ）

問12 次のような考え方に対して、あなたはどのようにお考えでしょうか。下のa～iのそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。

	(左の考え方に)			
	1	2	3	4
	まったく賛成	どちらか賛成	どちらか反対	まったく反対
a 生涯を独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない	1	2	3	4
b 男女が一緒に暮らすなら結婚すべきである	1	2	3	4
c 結婚前の男女でも愛情があるなら性交渉をもってかまわない	1	2	3	4
d 結婚しても、人生には結婚相手や家族とは別の自分だけの目標を持つべきである	1	2	3	4
e 結婚したら、家庭のためには自分の個性や生き方を半分犠牲にするのは当然だ	1	2	3	4
f 結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	1	2	3	4
g 結婚したら、子どもは持つべきだ	1	2	3	4
h 少なくとも子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たず家にいるのが望ましい	1	2	3	4
i いったん結婚したら、性格の不一致くらいで別れるべきではない	1	2	3	4

問13 あなた方ご夫婦のお子さんについておたずねします。次の（ ）内に該当する人数を記入してください。該当するお子さんがいない場合には（ ）内に0を記入して下さい。

	男の子	女の子
これまでに生んだおさんは	() 人 いない場合は0を記入	() 人 いない場合は0を記入

	男の子	女の子
そのうち生存しているおさんは	() 人 いない場合は0を記入	() 人 いない場合は0を記入

問14 あなた方ご夫婦が、これまでに経験した妊娠の回数を（ ）内に記入してください。一度も経験していない場合には0を記入してください。

妊娠（ ）回

【現在の結婚で妊娠した経験のある方におたずねします。ない方は問16へ進んでください。】

問15 あなた方ご夫婦のすべての妊娠・出産（5回以上妊娠された方は5回まで）についておたずねします。(1)妊娠の結果についてあてはまる番号に○をつけ、それぞれ(2)結果の生じた年月、(3)子どもの性別をお答えください。

	(1) 妊娠の結果	(2) 結果の生じた年月	(3) 子どもの性別
第1妊娠	1. 出生 →	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] ____年__月 →	1. 男
	2. 死産・流産 } →	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] ____年__月 (妊娠__ヶ月目)	2. 女
	3. 人工妊娠中絶 } →		
	4. 現在妊娠中 →	平成__年__月出産予定	
第2妊娠	1. 出生 →	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] ____年__月 →	1. 男
	2. 死産・流産 } →	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] ____年__月 (妊娠__ヶ月目)	2. 女
	3. 人工妊娠中絶 } →		
	4. 現在妊娠中 →	平成__年__月出産予定	
第3妊娠	1. 出生 →	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] ____年__月 →	1. 男
	2. 死産・流産 } →	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] ____年__月 (妊娠__ヶ月目)	2. 女
	3. 人工妊娠中絶 } →		
	4. 現在妊娠中 →	平成__年__月出産予定	
第4妊娠	1. 出生 →	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] ____年__月 →	1. 男
	2. 死産・流産 } →	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] ____年__月 (妊娠__ヶ月目)	2. 女
	3. 人工妊娠中絶 } →		
	4. 現在妊娠中 →	平成__年__月出産予定	
第5妊娠	1. 出生 →	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] ____年__月 →	1. 男
	2. 死産・流産 } →	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] ____年__月 (妊娠__ヶ月目)	2. 女
	3. 人工妊娠中絶 } →		
	4. 現在妊娠中 →	平成__年__月出産予定	

問16 あなた方ご夫婦にとって理想的な子どもの数は何人ですか。また、子どもの男女の別や組み合わせについて理想がありますか。それぞれあてはまる番号に○をつけ、組み合わせに理想のある方は男の子、女の子の数を（ ）内に記入してください。

理想的な子どもの数	子どもの男女の別や組み合わせの理想
0. 子どもはいらない	1. 理想あり → { 男の子 () 人 女の子 () 人 2. とくに理想はない
1. 1人	
2. 2人	
3. 3人	
4. 4人	
5. 5人以上 () 人	

問21 あなた方ご夫婦は、**不妊について不安や悩み**がありますか。あてはまる番号に一つずつ○をつけてください。

1. 子どもができないことを心配したことはない 2. 過去に子どもができないのではないかと心配したことがある 3. 現在、子どもができないのではないかと心配している	1. 心配はしたが、特に医療機関にかかったことはない 2. 過去に検査や治療を受けたことがある 3. 現在、検査や治療を受けている
--	---

【現在の結婚で出産した経験のある方におたずねします。】

問22 **最初のお子さんについて、以下のような制度や施設を利用しましたか。**あなたが利用したことのあるものすべての番号に○をつけてください。

1. 産前・産後休業制度 2. 育児休業制度 → 休業期間（ ）ヶ月 （※産後休業期間を除く） 3. 育児時間制度・短時間勤務制度 4. 認可保育所 → （ 1. 公立 2. 私立 ）	5. 無認可保育施設・ベビーホテルなど 6. 企業内保育所 7. 保育ママ・ベビーシッターなど 8. どれも利用しなかった
---	--

問23 **最初のお子さんが3歳になるまでのあいだ（3歳未満の場合は現在まで）、あなたはお母様や夫のお母様から子育ての助けを受けましたか。**あてはまる番号に一つずつ○をつけてください。

あなたのお母様	夫のお母様
1. ほとんどなかった	1. ほとんどなかった
2. ときどきあった	2. ときどきあった
3. 頻繁にあった	3. 頻繁にあった
4. 日常的にあった	4. 日常的にあった
5. すでに亡くなっていた	5. すでに亡くなっていた

本調査について、あるいは結婚、出産、子育て、少子化、人口問題などにつきまして、**ご意見等**がございましたら、下の欄にどのようなことでも自由にお書き下さい（なければ書かなくても結構です）。

~~~~~  
ご協力ありがとうございました。

ご回答いただいた調査票は回収用の封筒に入れ、ノリづけしたうえで調査員にお渡し下さい。

・国立社会保障・人口問題研究所へ届くまで、途中で開封されることはありません。

・結果は統計としてまとめられた上で、国政の基礎資料として用いられます。